

2020年10月のカレンダー（休館日・ゴミ収集日・行事予定）

日	月	火	水	木	金	土
小浜いきいき健診のお知らせ 今年はコロナウイルス感染拡大防止の為、 集団健診が公民館では受診できなくなりました。 検診は年1回しか受診できませんので、 健康管理センターか最寄の医療機関まで ご相談下さい。(配布済のチラシを参考に) 				1	2	3
4	5 休館日	6	7	8	9	10
	その他紙 その他プラ	燃やすゴミ			燃やすゴミ	
11	12 休館日	13	14	15	16	17
	その他プラ	燃やすゴミ		埋立・缶 ペットボトル 電球・金物	燃やすゴミ	
18 休館日	19 休館日	20	21	22	23	24
市民体育祭中止	その他紙 その他プラ	燃やすゴミ			燃やすゴミ	
25	26 休館日	27	28	29	30	31
敬老会中止	その他プラ	燃やすゴミ	新聞・雑誌 ダンボール		燃やすゴミ	

●中名田診療所 10月

毎週 木曜日・日曜日



中名田駐在所より

取締りをしていて交通違反で多いのは？

- ◆シートベルトの不着用
発進してからではなく、**する前に着用する**
- ◆一旦停止場所で停止しない
最低**3秒間**は止まってしっかり左右を見る
- ◆チャイルドシート設置なし
たまに乗る祖父母の車であっても**設置する**

●雑感

「災害は忘れたころにやってくる」と言います。今まで、中名田地区に大きな被害をもたらした台風は何回かありますが、昭和28年9月24・25日に若狭湾を襲った13号台風は、中名田にも甚大な被害をもたらしました。雨量は700mmを超え、道路の決壊や河川の氾濫が多くあり、当時の中名田橋も流されてしまいました。また、家屋の流出は15戸にもなったということです。私はまだ1歳だったのですが、この時の惨状を父母からよく聞きました。人間の記憶の限度は60年という研究結果があるように、この台風から70年近くが経ち、災害を経験した人が少なくなり、語り継ぐことが困難になっています。身を守るために今一度、各家庭の防災グッズの点検や避難場所の確認が必要ですね。 M・O

中名田公民館だより

CONTENTS(目次)

- P1 防災訓練～トランシーバーを使って～
- P2 公民館学級「苔玉教室」
- P2 区長会・ゆめづくり協議会「奉仕作業」
- P2 中名田小「稲刈り体験」
- P2 小浜市保健推進員の紹介
- P3 地区活動「小屋区・林道整備事業」
- P3 外来種について・集落活性化事業
- P3 9月短歌会詠草
- P3 スポーツ協会・保育園からのお知らせ
- P4 10月のカレンダー・診療所休診日
- P4 中名田駐在所より・雑感



～田村の郷ゆめづくり～

“住みやすい・住んでいて良かった
移り住んでみたい中名田を”

- 編集・発行 中名田公民館 ■ TEL 59-0820
- 田村の郷 e たより ■ FAX 59-0903
- e-mail : ph-nakanata@city.obama.fukui.jp
- 発行日 : 令和2年9月25日 第381号

🏠世帯数 297戸 (8/31現在)
 ◇男 442 ◇女 478 ◆計 920名
 生0 亡0 入1 出0 前月比 +1
 (生=出生・亡=死亡・入=転入・出=転出)

中名田地区防災訓練

～トランシーバーを使って感度確認バージョン～



防災ビブスを着用し
意気込み新たに！

避難所から



中名田地区自主防災会による「トランシーバー研修会・運用試験訓練」が9月3日(木)各区長・代理区長・消防団長出席のもと開催されました。田村のゆめづくり協議会防災安全部会長・中野康司氏と総務班長・岡登志郎氏によるトランシーバーの取り扱い説明と操作方法を聞いた後、実際に区長、代理区長は各避難所へ、消防団は小屋から田茂谷までの細部へ行き、公民館本部との通話確認試験を実施しました。その結果をふまえ、

- ①本部体制立ち上げ直後は、拠点各局からの感度確認通信が重なる可能性もあるので、本部主導で各局に向けて通信する方法を採用したい。
- ②通信NG地点では中継方法等の試験が必要。
- ③避難所の屋内外(雨戸あり)での感度確認など初試験もでき実践に近い試験ができた。
- ④区長、代理区長の皆さんにトランシーバーの取り扱い、中継状況を体感してもらえたので良かった。
- ⑤研修会の後に反省会を実施し区長会の意見を聞きかけた(終了後に区長会を控えていたので出来なかった)。 -防災部会本部記-



本部対応

等の気づきがあり、いろんな課題や改善点が収穫できた実りある研修会でした。

尚、中名田自主防災会では「わが町の防災コンテスト(福井新聞社)」に取り組みを応募する予定です。

公民館学級苔玉教室



コロナ感染拡大防止のため
万全の体制で、今年度初めての公民館学級を8月29日(土)に開催しました。今回は暑い夏を少しでも涼し気にしようとの思いで、講師に岡本水草ファームの岡本諭司さんをお迎えし「苔玉作り」にチャレンジしました。参加者は最初慣れない手つきで悪戦苦闘していましたが、要領がわかると徐々に手の動きも早くなり球状の形に整ってきました。植物は各自の好みで選んだのでそれぞれ趣きの違ったオリジナル苔玉が素敵に出来上がりました。

※苔玉とは植物の根を土で球状に包み糸でぐるぐる巻きにし、その回りにコケ植物を貼り付け、更に糸でぐるぐる巻きにして固定する。インテリアとして家の中に飾ることが多い。

区長会・ゆめづくり協議会奉仕作業

8月29日(土)に奉仕作業を行いました。区長会は公民館玄関前倉庫の屋根、ゆめづくり協議会は小学校プール更衣室の屋根にそれぞれペンキを塗る作業を行いました。とてもきれいに仕上がりました。大変暑い中での作業でしたが、体調の変化なく無事に終わることができました。ご奉仕いただいた皆さん、お疲れさまでした。

ビフォー・アフター



中名田小 稲刈り体験

まだまだ暑い8月31日(月) 中名田小学校の全児童による稲刈り体験が行われました。今年度はコロナウィルスの影響で田植えは出来ませんでしたが下田区の東さんご夫婦のご厚意により児童達は稲刈り体験が出来ました。刈り取った稲をコンバインまで運ぶ流れ作業を暑い中頑張りました。短い時間ではありましたが水分補給をしっかりとってから、東さんご夫婦にお礼をして稲刈り体験は無事終了しました。児童の皆さん、先生方暑い中お疲れ様でした。東さんご夫婦もご苦労様でした。給食で新米が食べれるのが待ち遠しいですね。



小浜市保健推進員

市長から委嘱をうけて活動しておられる小浜市保健推進員さんをご紹介します。

◆小屋・上田・下田区担当
寺田静枝さん

◆和多田・深野・深谷区担当
大岸定代さん

主な仕事内容は

- ①乳幼児のいる家庭への声かけ
- ②子育て教室開催の協力
- ③検診のおすすめ

など、子どもから大人までの地区住民の健康づくりのサポートを行っておられます。

地区活動 小屋区・林道整備事業



小屋区の皆様が林道整備をして下さいました。場所は亀が淵に通じる道で、今まで砂利道になっていましたが、写真のようにコンクリートの素晴らしい道になりました。小屋区の皆様、ありがとうございました。地区民の皆様、整備された中名田の秘境「亀が淵の滝」を是非訪れてください。

やっかいな「外来種」です

夏の終わりから秋にかけて、下記写真のような植物をよく見かけます。近年すごく増えてきたように思われます。この植物は繁殖力が強く、群生して一気に綿毛を飛ばすので、ちょっと迷惑な植物です。嶺南振興局の方の話では、外来種「西洋タンポポの一種」ということで、対策は綿毛を飛ばす前に刈り取ることや、早めの除草剤散布などが良いということです。



「センサー付き消毒液置台」



←市・生涯学習スポーツ課よりいただきました



集落活性化事業補助金

この度、小浜市より集落活性化事業補助金をいただくことになり、次の備品を整備しました。公民館には「紙折り機」と「ポータブルアンプ」、ふるさとの森センターには「ショーケース冷蔵庫」「除雪機」を配備しました。皆さん有効にご活用下さい。

【各種お知らせ】

—中名田地区スポーツ協会より—

11月1日(日)に開催予定しておりました「中名田地区健康ウォーク」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、皆様方の健康・安全を考慮し、今年度は中止とさせていただきます。楽しみにしておられた方々には申し訳ありませんがご理解願います。



—中名田保育園より—

毎年焼き芋の際、地域の皆様にはお手伝いを頂き誠にありがとうございます。今年度はコロナウイルス感染防止対策のため、地域の皆様をお迎えしての焼き芋は中止になりました。このコロナが落ち着き毎年の行事が安全に行うことが出来る時が来たら、また宜しく願い致します。



【第三百三十七回 中名田短歌会詠草】
 ＊浴客の無き砂浜は波音のみ夏の終はりの微かな潮の香 芝 美代子
 ＊猛暑なか空を仰ぎて鷹の爪競ひあひつ つ艶めける赤 芝 令子
 ＊我が山に息子と出向き夫しのぶにぎあ 池田 豊子
 ＊五十年風雪に耐へし屋根葺替へ心も 片岡 玲子
 ＊葬り終へ帰宅せし夜庭に咲く義姉の 中西さかえ
 ＊植へたる秋明菊は 芝 幸子
 ＊夜も更けて静まりかへる窓の外かすか 芝 幸子
 聞こゆる鈴虫の声